



2016年3月23日

**Airbnb、世界中のゲストのキューバへの受け入れを開始
キューバでのプラットフォーム始動 1周年を記念し、米国民に加え、
正真正銘の Airbnb 体験を求める世界中すべてのゲストが宿泊予約可能に！**

世界最大手のコミュニティ主導型マーケットプレイスの Airbnb (本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、日本語名：エアビーアンドビー、以下：Airbnb) は、キューバでのサービス始動 1周年を記念して、2016年4月2日(土)より世界中の旅行者に向けてキューバ国内での宿泊の提供を開始することを発表しました。

米・キューバ関係改善に向けたオバマ政権の取り組みの一環として、2015年に米国からの許可を得た旅行者のみキューバへの Airbnb のリスティング(物件)の宿泊予約が可能になりましたが、そのわずか1年後、米国人以外の旅行者へも Airbnb での宿泊を提供することが米財務省により特別に承認されました。これによって、世界中すべての人に、現地の Airbnb ホストの家庭や生活の場を通じた本物のキューバ体験のチャンスがもたらされることとなります。

Airbnb の共同創設者であるネイサン・ブレチャージクは「Airbnb の根底にあるのは、“You can belong anywhere”(人はどこにでも属することができる)という考えです。現地の人々のローカルな生活の場を訪ね、新しい人と出会い、新しい友人を作り、その土地の住人になった気分で初めての場所を体験してほしい。たった1年足らずの間に、全米 50 の各州から 1 万 3,000 人を超えるゲストがキューバでこれらの体験を実践し、Airbnb の考え “Belong anywhere” を証明してくれています。Airbnb は、キューバならではの魅力を守るための取り組みを続けながら、米国以外の皆様にも現地の人と同じように暮らすように旅する機会を提供してまいります」とコメントしています。

キューバにはもともと、地元の市民がホームステイで旅行者を自宅に受け入れる「カサ・パルティクラル」と呼ばれる伝統的なネットワークが広く根付いており、これまでも長年にわたりキューバを訪れる旅行者の宿泊先として高い人気を博しています。すでに約 4,000 人の「カサ・パルティクラル」のオーナーたちが自宅を Airbnb のグローバルコミュニティにシェアしており、キューバは同社史上最も成長著しいマーケットになっています。これまでのところ、キューバの Airbnb ホストは 1 回の予約あたり平均で 250 米ドルのホスト収入を得ています。

現在、Airbnb のリスティングはキューバ全域の 40 近い市や町に広がっており、登録リスティングの約 3 分の 1 がトリニダード、ビニャーレス、サンティアゴ・デ・クーバ、マタンサス、シエンフエゴスなど、首都ハバナ以外の都市に位置しています。キューバで Airbnb のリスティングを利用するには、Airbnb プラットフォームでの予約時の指示に従い、12 種類の渡航許可のうちいずれかを取得していることを証明する必要があります。

これまでも多くの国からキューバへの渡航は可能でしたが、このたび Airbnb での予約・宿泊が可能になったことで、安全な決済取引、プロフィールとレビュー、使いやすい双方向のメッセージ機能、Airbnb の信頼&安全チームによるサポートなど、Airbnb プラットフォームが提供するさまざまなメリットを皆様に活用いただけるようになりました。同様に、キューバのホストに対しても、ゲストの宿



泊中に発生した財物破損に対して最大 100 万米ドルが支払われる Airbnb のホスト保証プログラムをはじめ、Airbnb ならではの安心安全のメリットが提供されます。

Airbnb (エアビーアンドビー) について

2008 年 8 月創業の Airbnb は、世界中のユニークな宿をネットや携帯で掲載・検索・予約できる信頼のコミュニティ主導型マーケットプレイスです。アパートを 1 泊でも、お城を 1 週間でも、ヴィラを 1 ヶ月でも、Airbnb はあらゆる価格帯で世界 190 ヶ国以上 34,000 以上の都市で人と人をつなぎ、ユニークな旅行体験を叶えます。世界一流のカスタマーサービス、成長中のユーザーコミュニティを抱える Airbnb は、簡単に空き部屋を世界数百万人と結びつけるプラットフォームです。 <https://www.airbnb.jp/>